

## 城東区まちづくりセンターに関するアンケート 実施結果

平成27年度期末

問1 (全般的に)まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	78	49.4%	56	35.4%	6	3.8%	3	1.9%	15	9.5%

問2 (個別に)まちづくりセンターからの次の支援は地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。

(○印はそれぞれの項目で1つずつ)

また今後、まちづくりセンターに対して、どのような支援を期待されていますか。

(○印はいくつの項目でも)

	役に立つ						期待	
	①そう思う		②思わない		③わからない		○印	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
1. 地域活動協議会の形成に向けた支援	118	74.7%	20	12.7%	20	12.7%	10	6.3%
2. 地域活動協議会の意義の理解に向けた支援	113	71.5%	19	12.0%	26	16.5%	8	5.1%
3. 地域の課題やニーズの把握や共有に向けた支援	88	55.7%	21	13.3%	49	31.0%	9	5.7%
4. 地域課題やニーズに対応した活動の実施に向けた支援	99	62.7%	24	15.2%	35	22.2%	12	7.6%
5. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の有効な活用の支援	71	44.9%	26	16.5%	61	38.6%	14	8.9%
6. 法人格の取得に向けた支援	23	14.6%	29	18.4%	106	67.1%	3	1.9%
7. 地域活動に関わりが薄かった住民などの活動への参加を促すための支援	90	57.0%	28	17.7%	40	25.3%	17	10.8%
8. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働の支援	87	55.1%	22	13.9%	49	31.0%	8	5.1%
9. 地域活動の担い手の拡大に向けた支援	82	51.9%	24	15.2%	52	32.9%	20	12.7%
10. 地域活動協議会以外の他の活動主体との連携・協働の支援	47	29.7%	33	20.9%	78	49.4%	12	7.6%
11. 地域公共人材の活用に向けた支援	46	29.1%	24	15.2%	88	55.7%	9	5.7%
12. 適正な運営に向けた支援	104	65.8%	13	8.2%	41	25.9%	11	7.0%
13. 会計事務の適正な執行に向けた支援	122	77.2%	9	5.7%	27	17.1%	11	7.0%
14. 広報の支援	107	67.7%	17	10.8%	34	21.5%	9	5.7%
15. その他の内容で受けた支援や受けたい支援 (主なもの)	0	0.0%	1	0.6%	157	99.4%	3	1.9%
・事業を実施するにあたり側面的なサポート								
・JOTOなどを利用した単位地域の広報。身体的な業務の提案と実施のための見本								
・区役所から出席者(指導助言者)の発言(指導力)の範囲はどこまでか。適切な指導が必要な場面が年々増えているが、指導助言がない。立場、発言権限はどこまでか。地域活動協議会委員や役員の負担を減らす。地域一体になれるように支援を頂きたい。								

問3 まちづくりセンターの支援により、さまざまな市民活動団体が集まって、地域の活動や地域課題について話し合うことが活発になっていると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	46	29.1%	49	31.0%	43	27.2%	7	4.4%	13	8.2%

問4 まちづくりセンターの支援により、皆さんの地域において、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると思いますか。(○印は1つ)

	①そう思う		②ややそう思う		③あまりそう思わない		④思わない		⑤わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	51	32.3%	43	27.2%	30	19.0%	9	5.7%	25	15.8%

(問4で「①そう思う」「②ややそう思う」と答えた人のうち)

問5 どのような点から、自律的な地域運営に取り組んでいると思いますか(○印はいくつでも)

	○印	
	回答数	割合(%)
1. 地域の課題やニーズの把握や共有ができています。	63	67.0%
2. 地域課題ニーズに対応した活動が実施できています。	53	56.4%
3. 地域資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を有効に活用して、地域課題の解決が図られている。	46	48.9%
4. 法人格の取得に向けた取組ができています。	9	9.6%
5. これまで地域活動に関わりの薄かった住民などの活動への参加が促進されている。	42	44.7%
6. 地域活動協議会の構成団体同士の連携・協働ができています。	44	46.8%
7. 地域活動の担い手が拡大している。	26	27.7%
8. 地域活動協議会以外の他の活動主体(企業やNPOなど)との連携・協働ができています。	19	20.2%
9. 地域公共人材の活用ができています。	16	17.0%
10. 議決機関(総会・運営委員会等)の運営など、適正な運営ができています。	63	67.0%
11. 会計事務の適正な執行ができています。	69	73.4%
12. 多様な媒体による広報活動ができています。	43	45.7%
13. その他 (主なもの)	2	2.1%
地域の諸団体を3つの部会に振り分けることにより、部会単位での交流の場が増し、団体間の連携が活発になってきた。今までの行き当たりばったりの活動ではなく、予定を組んだ活動の仕方になり、行動にむかう姿勢が変わってきた。各団体が少しずつ目が向いてきた。		

問6 今後も、まちづくりセンターのような総合的・全般的な支援窓口(そこに行けば何でも相談できる窓口)が必要だと思いますか。(○印は1つ)

問2の支援内容などについて	①総合的・全般的な支援窓口が必要(全部を相談できる窓口)		②個別の内容毎の支援窓口があればいい		③支援は必要無い		④わからない	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
回答	110	69.6%	27	17.1%	3	1.9%	18	11.4%

問7 その他、まちづくりセンターへのご意見・ご要望等がございましたら、何でも記載してください。

(主な内容)

- ・「5これまで地域活動に かかわりの薄かった住民などの活動への参加が促進される。」「7.地域活動団体が拡大している」に、特に力を入れて欲しい。
- ・担当者が毎年変わるのはやめて欲しい。

- ・現状で良いと思います。
- ・まちづくりセンターの支援をなくさないで欲しい。
- ・会計マニュアルを市又は区として作成して、各地活協へ配付して、市又は区で統一した管理ができる様にして頂きたい。
- ・1年でメンバーが変わるのはどういう事か。地域とまちづくりセンターの相互信頼、協業が1年しか続かないのは、行政のちからの入れ方に疑問を持つ。まちづくりセンターは「会計処理マニュアル」「運営のノウハウ集」など作って16地活協の格差是正に力を注いで欲しい。
- ・まちづくりセンターの支援活動について具体的な話を聞いたことがない。したがって各問について明瞭な回答できない。
- ・男性が参加したくなるような行事をもっと増やす活動を支援して欲しい。
- ・アンケートの内容が把握しにくい。回答も3つ(又は4つ)にすべき数が多いほど悩みます。簡単な程、回答がいただけます。
- ・事業計画、予算書等について簡素化を望む。
- ・会計事務の執行等の支援を願いたい。我々の活動は、NPO等の活動と同じなのか？はなはだ不満である。同じに考えてほしくないと思う。
- ・企画作成、地域活動の成果を早急に求めるのではなく、逆に参画することに精神的なしんどくなり、あまり成果を追求するような方向をとらないように！
- ・過去2年間担当支援員が1年で交替しているので、相互のためにも支援員の継続を強く希望します。
- ・中浜以外の運営方法等のヒントをもらえる。
- ・もっと浅く広くの支援をしてほしい。
- ・制度が変わればそれが定着するには、10年20年という長期間かかると思います。当初からまちづくりセンターの設置期間を年度毎に検討されていますが、2年や3年で地域の体制が整う(意識改革、人材等)とは思えません。
- ・支援員がもう少し表に出ることを期待する。
- ・地域における将来像が明確ではありません。このあたり共有出来るようにご配慮下さい。
- ・各地域が全部同じ方向に向いての活動ができればいいなと思う。

問8 年齢(年代)を教えてください。

	回答数	割合(%)
① 19歳以下	0	0.0%
② 20歳代	0	0.0%
③ 30歳代	0	0.0%
④ 40歳代	11	7.0%
⑤ 50歳代	28	17.7%
⑥ 60歳代	55	34.8%
⑦ 70歳代	60	38.0%
⑧ 80歳代以上	4	2.5%
回答者数合計	158	100%